

※記載の学年は当時のものです。

日本郵便株式会社特別賞

富山県 園 児 手塚 夏奏

おとうさんいつもごはんつくつてくれてありがとう  
とくにおいしいごはんは  
うどん

おかあさんいつもごはんつくつてくれてありがとう  
とくにおいしいごはんは

じゃあまんぽてと

まだまだげんきでいてね。

カーテンじゅうたん王国賞

岩手県 小学校一年生 高橋 まのあ

あさ、おきるじかんになると「まの、おいで」とままがいつ  
ておふとんをすこしあけてくれます。わたしは、うれしい  
きもちでままのおふとんにはいつて、ままとぎゆうをしま  
す。あつたかいしきもちいいから、またねむくなります。  
でもがんばっておきます。またあしたもおふとんでぎゆう  
をしておきたいです。

総務大臣賞 愛知県 小学校四年生 高桑 諒

お父さん、お母さん。ぼくがサッカーの試合で負けた時に、  
ぼくと一緒に悲しんでくれたね。お父さんとお母さんと一  
緒に悲しんだら、悲しみは、三分の一になったよ。ぼくが  
試合に勝ったときは、喜びが、いつもより三倍になったよ。  
ぼくはお父さんとお母さんがいると悲しみも喜びになるか  
ら、大好きだよ。

文部科学大臣賞 青森県 小学校六年生 芋田 海吏

「おはよう。」と起きると、もう父の声がする。朝ごはんを  
食べた後、パジャマから着替える父の背中は大きくて、い  
つになっても追いつけそうもない。その背中を見ると、本  
当に誇らしい気持ちになる。「行ってきます。」すると、父が  
「行ってらっしゃい。」毎朝、力強い声をありがとう。

日本教育文化研究所賞

徳島県 一般 板東 照美

私はあの夜を忘れない。父ちゃんが命をふりしぼって息  
をする姿。長く苦しい病床生活でありながら最後の一息ま  
で生ききった父ちゃん。私の声を魂できいて応えてくれた。  
あの三筋の涙にのせたあたたかな思い、私の中でずっと生  
き続ける。見事な一生と深い愛に、心から感謝する。あり  
がとう。

優秀賞

兵庫県 小学校二年生 風戸新菜

パパ、いつもおしごとありがとう。きょうもおしごとが  
んばってるね。

「パパ、きょうは父の日だよ」と言う前に、パパが何度も「きよ  
うは父の日だよ」と言ってきた、聞きあきたよ。

父の日にパパがほしかったものとすきな食べものをごち  
そうする気です。

優秀賞

宮崎県 小学校三年生 田上 梨愛

お父さんとお母さんの間にねむりたくて、お母さんたち  
のふとんでねたふりをする。あーなんだかおちつく。朝お  
きると、そのまま真ん中でねている。やったー。作せんせ  
いこうー。

お父さんを、おかえりとげんかんまで行く。ただいまと  
だっこしてくれるけど重くなつたねとすぐおろすからねた  
ふりする。

優秀賞

千葉県 小学校五年生 川嶋真菜実

お母さんが小さいときどんな子どもだったのとお母さん  
にきくといまのわたしそっくりだった。わたしは、とって  
もうれしかった。いつもはお父さんにだねといわれている  
から、たまにはお母さんといっしょのところがあつてすご  
くうれしかった。わたしが大人になったらお母さんみたい  
な大人になるのかなあ。

優秀賞

宮城県 中学生 山田 まこ

毎朝忘れ物はないかと気にかけて、今日はどうだったかと尋  
ねる。一番美味しいところは私にくれて、芯の固いところ  
を母が食べる。大事な試合の時はお弁当をつくり、いつも  
私を支えてくれる。普段は恥ずかしくて言えないけれど、  
いつも本当にありがとう。

定型詩 部門

T OSS賞 大阪府 園 児 三宅 紗椰

すぐねちゃう パパのやさしい トントンで

優秀賞 岩手県 小学校三年生 男児(匿名希望)

おじいちゃん おさけをかわす ぼくのゆめ

まほろば教育事業団賞

岩手県 小学校二年生 川村 一輝

優秀賞 徳島県 小学校五年生 寺澤 陽斗

ほつとする おとうさんの 「だいじょうぶ」

阿波おどり いつもとちがう 母がいる

親守詩全国大会実行委員会賞

奈良県 小学校四年生 三田 こはな

優秀賞 山形県 小学校六年生 安西 愛斗

お父さん てんきん先で やせないで

六年間 支えてくれた 朝ごはん

毎日新聞社賞 徳島県 中学生 長谷 拓朗

優秀賞 岡山県 専門 川上 紗代

僕の手を ぎゅつとにぎった 祖母、笑顔

何気ない 会話がとても 宝物

優秀賞 埼玉県 小学校一年生 高橋 樹莉

優秀賞 徳島県 一般 稼勢 浩子

にちようび パパのおりょうり たのしみだ

父に似て うれし耳たぶ そつと触れ

連歌 部門

日本青年会議所賞 栃木県 園 児 見目直太郎

(子) ぼくのゆめ パパみたいな しょうぼうし

(親) あなたとはたらく それがパパのゆめ

審査委員長賞 千葉県 小学校一年生 冨田 美陽

(子) おとうとに ママをとられて さみしいよ

(親) 内緒で今夜 隣で寝るよ

親学推進協会賞 山梨県 小学校三年生 萩原 叶汰

(子) お母さん いっしょに将棋を さしましよ

(親) 飛車角落ちで お願いします

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命賞

熊本県 小学校四年生 京塚 大知

(子) そっくりね いつもいわれる その言葉

(親) 名札なくても 親子とバレる

マナーキッズプロジェクト賞

山形県 小学校五年生 大泉 まどか

(子) 母の声 どこまでひびく 運動会

(親) ビデオ見るたび ああはずかしい

優秀賞 長崎県 小学校二年生 岩永 有紗

(子) おおあめだ かみなりちかづく よるのそら

(親) 早く寝なさい 母のかみなり

優秀賞 大阪府 小学校六年生 折野 由依

(子) お弁当 いつもと同じ 母の味

(親) 昔と変わらぬ 祖母からの味

優秀賞 新潟県 中学生 田中 夕喜

(子) わがママも 聞いてくれて ありがとう

(親) 礼なら無用 わが子に返せ

優秀賞 静岡県 高校生 長谷川 椎菜

(子) 高一で 父が好きだと おかしいの？

(親) 親子なんだし あたりまえでしょ

優秀賞 愛知県 一般 松原 亜実

(子) 辛い時 母から電話が ほっとする

(親) 遠くにいても 以心伝心